

のあそびくらぶ おとまり

- 開催日 2019年 3月16日 ～ 3月17日
- 会場 七沢自然ふれあいセンター（神奈川県厚木市）
- ディレクター名 小林 伸也（こばしり）

■キャンプのねらい

- 自然の中で遊ぶことの楽しさを知る。
- 遊びを通して生まれてくる創意工夫やお友だちとの関係性を大切にする。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

たごたご、すいか、しんちゃん

■活動内容

<1日目>
集合、拠点到着
七沢の森たんけん
夜のおさんぽ

<2日目>
部屋の片づけ・掃除
焚き火でおやつ作り
拠点出発、解散



施設に着いたら、さっそく探検へ出発！みんなで「えいえいおー！」



川で遊ぶ子、竹を使って線路を作る子と興味に分かれて遊びました。



1日目は絵本で締めくくり。この後ぐっすりと夢の中へ。



2日目の朝は、みんなで力を合わせてシートと布団をたたみます！



おやつ作りのための枝をたくさん集めました。枝集めも遊びの1つ。



最後はおやつ作り。マシュマロを焼くのが上手な子どもたちでした。

■キャンプのエピソード

子どもの仕事

遊ぶ事がとても大好きなAくん。探検に出掛け、森の奥で川を発見すると、周りのお友だちを川遊びに巻き込み、みんなで楽しんでいました。そんなAくんがのあそびくらぶに名言を残してくれました。その名言とは「子どもは遊ぶことが仕事だから、とことん遊ばなくちゃ！」でした。のあそびくらぶの“あり方”を表現したAくんに「のあそびとはこうだ！」と教えられたようでした。素敵な考え方にその場にいた誰もが納得していました。

はじめてのお泊まり

初めてお泊りする子が半分以上いた今回ののあそびくらぶ。お泊りすることや初めて行く場所に緊張し、朝の子どもたちの表情は不安に包まれていました。しかし、活動場所まで行ってしまえば子どもたちは強いものです。外に行くための準備や身の回りの整理整頓なども子どもたちにとっては全てがチャレンジになります。そのチャレンジも“遊び”をしたいという気持ちが子どもたちを一生懸命頑張らせてくれました。少しずつの頑張りによってみんなが成長していった、のあそびくらぶでした。